



ニュースを教育・研究の視点から発信する OTEMON VIEW

地銀・信用金庫に期待される「事業性評価」は 地方創生の切り札となるか？第一人者が語る可能性

追手門学院が OTEMON VIEW を開設

学校法人追手門学院(大阪市中央区、理事長：川原俊明)は大学公式 HP に特設サイト「OTEMON VIEW」を開設しています。

<https://newsmedia.otemon.ac.jp/>

OTEMON VIEW とは

「ニュースの面白さは、見方次第。」をコンセプトに、日々移り変わる世の中の出来事を、追手門学院大学の教員らが教育・研究成果など専門的知見に基づいて読み解きます。

人気の記事 よく読まれている記事！

1 2021.04.02 **社会とくらし**
 「大学広報」がNHKドラマ化。「ほぼ神崎真」が見た「大学広報」とは。
 6395Views
 OTEMON VIEW編集部

2 2020.08.03 **こころからだ**
 「シン・エヴァンゲリオン劇場版」公開へ。精神科医研究者が考察！エヴァは悩める若者の象徴か！？
 5374Views
 OTEMON VIEW編集部

3 2021.03.05 **社会とくらし**
 「半沢直樹」にならない現代人へ。「感情資本」は社会を生き抜くヒント。感情のコントロールとは。
 4571Views
 OTEMON VIEW編集部

4 2020.06.15 **社会とくらし**
 【前編】コロナ離婚急増！？シングルマザーの行き先は？人気の母子シェアハウスとは？
 4278Views
 OTEMON VIEW編集部

OTEMON VIEW 人気記事ランキング

ニュースを教育・研究の視点から

地銀・信用金庫にはいま、企業の将来性を評価する「事業性評価」に基づく融資を介した中小企業の育成・支援が期待されています。

コロナ禍が地方経済に打撃を与える中、地元の中小企業を支え、地方創生、地方経済浮上の切り札となる可能性を秘める「事業性評価」の現状と課題について、事業性評価研究の第一人者である水野浩児 経営学部教授にその最前線を聞きました。

(以下は主なポイント)

中小企業と地方金融機関の現状

- コロナ禍で厳しい環境にある中小企業
- 地域金融機関に求められる役割

今なぜ「事業性評価」なのか？

- 事業性評価とは？
- 事業性評価の実践に向けた金融機関の課題

地方創生へ、地方金融機関の動き

- 急ピッチで進む金融人材の育成
- 融資による支援を越える関係へ

記事本体: <https://newsmedia.otemon.ac.jp/1977/>



地方創生、事業性評価をテーマに講演を行う水野浩児教授

この資料の配付先：大阪科学・大学記者クラブ、北摂記者クラブ等

【発行元】

追手門学院 広報課 TEL : 072-641-9590 谷ノ内・仲西